

平成22(2010)年4月10日第44号

# 学校だより

## 第39回 入学式を挙行

4月3日、午前9時30分より、村瀬充在ヒューストン日本国総領事館首席領事様、渡辺龍二ヒューストン日本商工会長様、川瀬裕司補習校運営委員長様初め来賓多数をお迎えし、最初に平成22年度始業式が行われ、次いで、入園・入学式が挙行されました。

今年度の新入園児は33名、小学部新入学は32名、中学部新入生は27名、計92名でした。在校生全員で349名となりました。



私は始業式で、学習生活全般にふれ「やればできる」と誰でも思っているが、やらなければ何もできない。「やったらできた」という達成感・成就感を味わってほしい、と子どもたちに期待を込め話しました。達成感・満足感を得、そのことが自己肯定感となり、将来への自信に繋がるからです。

また、この挨拶の中で、新任教師として清水亮先生(中3数学、高等部 SAT を担当)を紹介し、各学級担任の発表を行いました。(前号参照)

### 【入学式】 祝辞・村瀬充首席領事様(概要)

新入園児、新入学児、新入生が担任の先生に誘導され入場し、開式となりました。日米両国歌斉唱に続いて、学校長式辞がありました。(別掲参照)



そして、来賓を代表され村瀬充首席領事様が「新入生一人一人が、今日を記念して三本の「き」を記念植樹してください。」と話かけられました。最初の「き」は「元気という「き」で、心も体も育ててください」。次いで、「本気」という「き」を述べ「本気で物事に取り組んだ場合には、うれしいこと、つらいこと、悲しいこと等々、自分しか体験できない素晴らしいことが得られる」とありました。

最後に「根気」の「き」では、「コツコツと努力することの大切さ」を述べ、「毎日0.2%の成長が、1年間で207.3%、二倍の成長となり」新しい方向に

## ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077  
Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)  
Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

進むことができることを示されました。「元気・本気・根気」の「き」が、心の中で大きく育っていくことを願っています、と結ばれました。真に含蓄のある祝辞を頂戴致しました。有難うございました。

### 【新入生の言葉】

#### 中学部新入生代表 1年A組 藤縄 郁花

例年よりも寒い冬が過ぎ、春から夏へと向かう木々の緑が、一気に濃くなりました。今日、私はヒューストン日本語補習校中学部に進学しました。



今から5年前、ノルウェーのオスロからヒューストンへ引っ越して来たばかりのころ、私はノルウェーとアメリカの文化や環境の大きな違いに驚き、戸惑いました。しかし、ヒューストン日本語補習校に通い始め、私と同じように海外で頑張っているたくさんの日本人に出会い、大きな安心感が生まれました。そして、補習校での勉強や、友達付き合いが励みになり、現地校の勉強も頑張ってきたらされました。日本の小学校に通った経験の無い私が、日本語を読めて、書けて、話せる。補習校に通い続けたからこそ、このような素晴らしい事ができるのだと思います。

私は歴史が大好きです。日本の歴史を学ぶ事は、私たち日本人の過去を知る事です。私が通う現地校では、今、世界史を勉強しています。現地校にはアメリカ人だけでなく、世界中から来た友達がたくさんいます。このような国際的な環境の中で、日本の歴史をしっかりと学ぶ事は、日本人として、とても大切です。自分の国の歴史と同時に、世界の歴史を知ると言う事は、ちがう国の人達をより良く理解する手段の一つだと私は思います。小学部で習った日本の歴史を中学部で、さらに詳しく学べるのを楽しみにしています。

現地校の勉強も、ますますレベルが高くなり、補習校との両立がより難しくなりますが、国際人になるための第一歩として、中学部でも沢山の事を学びたいと思います。

先生、先輩の皆さん、どうぞよろしくお願ひします。

## 【新入生の言葉】

### 中学部新入生代表 1年B組 高野 沙織

今年は47年ぶりの寒さということでしたが、ここヒューストンにもブルーボンネットの花が咲く、暖かい季節がやってきました。

私たちは、ヒューストン日本語補習校の中学部に進学しました。今、扉の向こうに広がる見知らぬ世界へ入る私達には、大きな喜びや期待とともに、それと同じくらいの不安もあります。しかし、週一回の補習校の勉強に、はげみたいと思います。



中学部になって算数が数学に変わります。「数学」と聞くとすごく複雑で難しそうです。

私はもともと算数がニガテなので積み重ねの数学に不安感を抱いています。だから、つまづかないように、また、算数嫌いを克服できるようにがんばりたいと思います。そしてもっとも複雑になり、アメリカで暮らす私たちにとっては大変な学習の一つである漢字をがんばりたいと思います。

私は、現地校で「日本語でアルファベットの様なものを書いて」、「日本語って一体何文字あるの?」と問われた時、答えるのに戸惑った経験が何度かあります。なぜなら日本語とは奥が深く、文字は「ひらがな」「カタカナ」「漢字」の三種類があり、合わせると星の数ほどにもなります。そして漢字には一文字一文字意味があり、とても素晴らしいものです。私は日本人に生まれ、その素晴らしい日本語を勉強できることを誇らしく思います。

私はこの原稿を書き上げる前に、同じクラスみんなに「補習校とは自分にとってどんなものか。」と問いかけたことがあります。そして出てきた答えは、「日本のご飯を堂々と食べることができる」、「唯一日本語が話せる場所」、「安心感がある」、「みんな仲良く、チームワークの大切さを色々な場面で感じることができる」など、色々な声が上がりました。このことから、補習校は私たちにとってかけがえのない大切な場所だということが確認できました。

現地校では7年生になり、色々大変になっていき、補習校と両立することが難しくなってくると思います。しかし私たちは、このかけがえのない大切な場所で、これからも勉強はもちろんのこと、色々な事に挑戦し、何事にも積極的に取り組みたいと思っています。

先生方、先輩方、お父さん、お母さん、そして、私達にたずさわってくださっている多くの方々、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

## 【歓迎の言葉】 在校生代表

### 小2 金子くにか

新幼稚園のみなさん、ご入園おめでとうございます。幼稚園では楽しいことがたくさんあります。みんなで歌を歌ったり、お弁当を食べたり、お誕生会もします。

お正月には、お餅をついたり、カルタ取りもします。お友だちもたくさんできますよ。

### 小2 星野ゆうき

新1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

ぼくは、毎週土曜日の補習校をとっても楽しみにしています。なぜかという、1年生になると、たくさん新しいことを習うからです。

国語では漢字を習います。算数では足し算引き算を習い、また、音楽ではリコーダーを習います。そして、たくさんの日本のお友だちと遊ぶことができます。

1年生のみなさんも、補習校で新しいことを勉強し、お友だちをたくさんつくってくださいね。

### 小2 金子くにか・星野ゆうき (2人一緒に)



新中学生のお兄さん、お姉さん、ご入学おめでとうございます。大きいお兄さんやお姉さんが、同じ学校にいて、私たちはうれしいです。

学校のこと、いろいろ教えてください。勉強も難しくなると思いますが、頑張ってください。

## ◆パトロール当番予定表4月17日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー	旧幼	8 岩佐実亜
	2		9 尾崎結衣
	3		10 工藤誌葉
	4		11 小林瑠名
	5		12 ネブギン舞花
	6		14 ウィリングヘム誠志
	7		15 小鏑翔太
★PM1	リーダー	旧幼	16 コックス凜太郎
	2		17 須田寿希
	3		18 スノウ ニオ
	4		19 中村優汰
	5		21 岡崎友里子
	6		22 小作理奈
	7		23 橋本希楽